



仙北市・JR東日本秋田支社における「観光まちづくり」連携の概要について

1. 目的・要旨

仙北市地域の観光課題として“通過型観光”が多く、観光交流の促進を目指すため“滞在型観光”を推進していく。

そのために、仙北市とJR東日本秋田支社が連携し、仙北市地域における観光需要の創出を目指した「滞在型観光の拡大」によるまちづくりに取り組む。

2. 取組事項

【仙北市】秋田新幹線の開通、観光キャンペーンを通じた取り組みを踏まえ、観光交流の促進を目指すべく「滞在型観光の拡大」に向けたまちづくりを推進する。

【JR】グループ経営ビジョン「変革2027」に基づき、地域との連携による観光交流の拡大に向けた事業を推進する。

3. 連携イメージ

仙北市・JR東日本秋田支社の観光まちづくり 連携イメージ

ディステイネーションキャンペーンなど、これまでの観光連携の取り組みを強化

